

器具を取り付ける前に

●天井にこのような配線部品がついている場合は、ご家庭でも手軽に器具が取り付けられます。

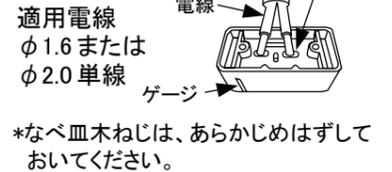


必ず守る 天井に配線部品が付いていない場合は、電気工事店(有資格者)に取り付け工事を依頼する。
*しろうと工事は危険です。
また、法律で禁じられています。

電気工事店(有資格者)のかたへ

●角形引掛シーリングボディを取り付ける場合は次の方法で行ってください。

①電線をゲージに合わせて段むきし、電線接続穴にしっかりと差し込んでください。

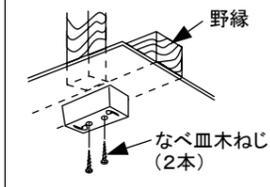


解除のしかた

●φドライバーを電線はずし穴に強く差し込んで、電線をひっぱってください。



②角形シーリングボディに付いているなべ皿木ねじで天井に取り付けてください。



必ず守る 野縁などの補強材のある所に取り付ける。

*補強材のないところに取り付けると器具の落下によるけがの原因となります。

各部の名称

図は取り扱いを説明するために、一部省略抽象化した共通図です。

●下図を参照して、各部品をお確かめください。

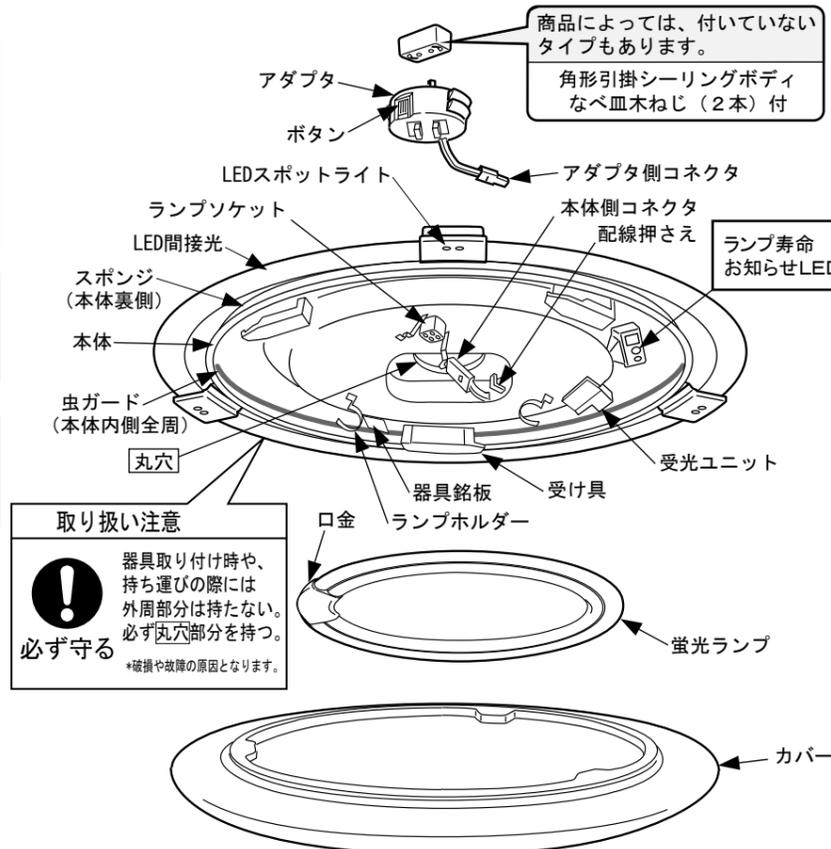
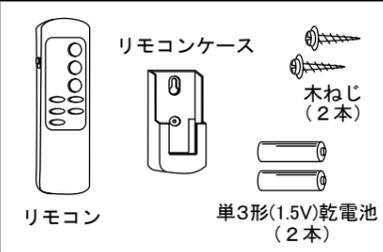
本体を取り付ける前に...

- 蛍光灯などを固定しているテープをはがしてください。
- アダプタに付属の角形引掛シーリングボディがついている場合は、アダプタのボタンを押しながら左方向へ回してはずしてください。

必ず守る 口金がランプソケットに確実に差し込まれているか押して確認する。
*接続が不完全な場合、火災の原因となります。

必ず守る 本体裏側のスポンジや虫ガードを剥がさない。
*本体の回転防止や防虫効果を得るために付いています。

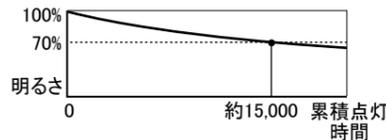
リモコン部品



取り扱い注意 器具取り付け時や、持ち運びの際には外周部分は持たない。必ず丸穴部分を持つ。
*破損や故障の原因となります。

ランプ寿命お知らせLED(ランプ寿命お知らせ機能)について

●この機能は、蛍光灯の点灯時間(調光時も含む)を累積して、ランプ寿命に近づくと約15,000時間後にLEDが点灯し、ランプ交換時期をお知らせします。
(注)ここでいうランプ寿命とは、蛍光灯の明るさが初期値の70%に低下した状態をいいます。この機能については、8ページ **ランプ寿命お知らせ機能について** を参照してください。



アフターサービス

●もしこんな現象が起きた時は・・・故障と思われる前に下表にしたがってお調べください。

現象	原因	対策	参照ページ
リモコンを操作しても点灯しない。	壁スイッチの電源が入っていない。	壁スイッチの電源を ON にしてください。	—
	コネクタがきちんと接続されていない。	コネクタをしっかりと接続してください。	3
	リモコンの乾電池が間違っていて入っている。	乾電池を正しく入れてください。	4
	乾電池が寿命になっている。	新しい乾電池と交換してください。	4
	電源を入れたままランプを取り付けた。	リモコンの消灯ボタンを一度押してから、点灯操作してください。	5
	器具本体とリモコンのチャンネル切り替えスイッチが合っていない。	チャンネル切り替えスイッチを正しく設定してください。	6
	蛍光ランプとランプソケットの接続がきちんとされていない。	蛍光ランプの口金をランプソケットにしっかりと差し込んでください。	9
壁スイッチを操作しても点灯しない。	蛍光ランプが切れている。	新しい蛍光ランプと交換してください。	9
	コネクタがきちんと接続されていない。	コネクタをしっかりと接続してください。	3
	蛍光ランプとランプソケットの接続がきちんとされていない。	蛍光ランプの口金をランプソケットにしっかりと差し込んでください。	9
ランプ寿命お知らせLEDが突然点灯した。	蛍光ランプが切れている。	新しい蛍光ランプと交換してください。	9
	蛍光ランプの寿命が近づいている。(累積点灯約15,000時間後に点灯します)	新しい蛍光ランプを準備してください。	8
ランプ寿命お知らせLEDの点灯時期が早い。	前回のランプ交換時に累積点灯時間をリセットしていないため、ランプ交換前から累積された時間になっている。	リセットボタンで消灯させるか、お知らせスイッチを OFF にしてください。(次回のランプ交換時に再設定してください。)	8

このようなことにもご注意を

リモコンで消灯し、壁スイッチを操作しても点灯しない。	ON ・ OFF 状態がわかる壁スイッチの場合	壁スイッチを一度 OFF し、約1秒後に再度 ON にしてください。
	ON ・ OFF 状態がわからない壁スイッチの場合 (押しボタン式で押すたびに ON と OFF が切り替わり、今の状態が ON なのか OFF なのかわからないタイプ)	① 壁スイッチを約1秒間隔で2回押してください。 ② もし①の操作で点灯しないときは、①の操作後2秒以上待ってから壁スイッチを約1秒間隔で3回押してください。

*なお、対策を行っても同じ現象が続く場合は、直ちに電源を切り、お買い上げの販売店に、器具の形式(器具銘板に表示してあります)、現象を連絡のうえ、ご相談ください。

お客様メモ

後日のために記入しておいてください。
サービスを依頼される時にお役にたちます。

購入店名 _____ 電話 _____
ご購入年月日 _____ 年 月 日